

日本看護サミット2023(ハイブリッド開催)

- 日時：現地会場 2月14日(水) 10:00～16:00
アーカイブ配信(一部) 3月1日(金)～25日(月)
- 会場：東京国際フォーラム ホールA(東京都千代田区)
- テーマ：地域社会を支える看護職への生涯学習支援
- プログラム：鼎談「これからの時代の看護職の活躍を支える生涯学習支援とは」石田昌宏(参議院議員)、習田由美子(厚生労働省医政局看護課長)、高橋弘枝(日本看護協会会長)／解説「看護職の生涯学習支援のこれまでの取り組みと成果・課題」井伊久美子(日本看護協会副会長)／リレートーク「施設・組織の枠を超えた生涯学習支援」1「各施設での生涯学習支援の取り組みの現状と課題(病院)」大西潤子(武蔵野中央病院看護部長)／2「各施設での生涯学習支援の取り組みの現状と課題(高齢者介護施設等)」吉村双羽(特別養護老人ホームナーシングケア北方施設長)／3「複数施設で協働した実践の場での学習機会の創出」井川順子(京都大学医学部附属病院病院長補佐・看護部長)／4「地域を基盤とした生涯学習支援の試み」佐藤悦子(山梨県看護協会会長)／5「教育機関と地域の医療機関が連携した生涯学習支援の取り組み」菅原京子(山形県立保健医療大学看護実践研究センターセンター長)／総括討論「全ての看護職への生涯学習支援の実現に向けて」井伊久美子(日本看護協会副会長)、吉川久美子(日本看護協会常任理事)、大和日美子(福岡県看護協会会長)／ほか
- 参加費：7700円(税込)
- 問い合わせ先：日本看護協会
TEL：03-5778-8831(平日9:00～17:30)
URL：<https://www.nurse.or.jp/nursing/summit/2023/>

第38回日本がん看護学会学術集会 (ハイブリッド開催)

- 日時：現地会場・ライブ配信 2月24日(土)～25日(日)
オンデマンド配信 3月上旬～4月末(予定)
- 会場：神戸国際展示場、神戸国際会議場(神戸市中央区)
- テーマ：コラボレーションー深化・進化するがん看護
- プログラム：会長講演「コラボレーションー深化・進化するがん看護」鈴木久美(大阪医科薬科大学看護学部教授)／特別講演「ケアの本質としての『弱さ』—日々のケアとしてのナラティブ・アプローチ」宮坂道夫(新潟大学大学院保健学研究科教授)／教育講演1「がん看護における実装研究(Implementation Research)ーエビデンスに基づくがん看護実践への架け橋」林直子(聖路加国際大学大学院教授)／2「外来化学療法におけるケアの質改善ー今こそ変革を起こすとき! Improving Quality of Care in Outpatient ChemotherapyーNow is the time to make a change!」【逐次通訳あり】Marisa Quinn(DNP, MBA, RN, NEA-BC; Director of Nursing Infusion Services, Cancer Acute Care, and Cancer Support Programs, UCSF Health, Helen Diller Family

Comprehensive Cancer Center)／3「がんサバイバーに寄り添うコミュニケーションとはーがんサバイバーの視点から」花本裕介(がんチャレンジャー代表理事)／4「がんサバイバーと家族の心のケアーさらなる健康と幸福への支援について」保坂隆(保坂サイコオンコロジー・クリニック院長)／5「免疫関連有害事象(irAE)のマネジメントとチームアプローチー急性高血糖のマネジメントを中心に Management of immune-related adverse events(irAEs) and team approachーFocusing on symptom management of acute hyperglycemia associated with irAEs」【逐次通訳あり】Emely Alfaro(MS, RN, OCN; Clinical Nurse Specialist, Adult Infusion Services, UCSF Health, Helen Diller Family Comprehensive Cancer Center, Assistant Clinical Professor-UCSF School of Nursing)／6「骨転移がん患者のケアー看かた、考えかた」大島和也(大阪警察病院脊椎・脊髄センター副部長)／シンポジウム1「がん患者の就労支援ー患者支援者と企業とのコラボレーション」久保田昌詞(大阪労災病院治療就労両立支援センター所長)、櫛原千鶴(NTT西日本総務人事部健康経営推進室健康管理センター〔関西エリア担当〕看護部長)、伊藤由美子(兵庫県立がんセンターがん相談支援センター看護師長)、関孝子(関孝子社会保険労務士事務所代表)／2「次世代のがん医療を支える“多職種協働型人材養成”」菊池博之(文部科学省高等教育局医学教育課課長補佐)、藤田佐和(高知県立大学看護学部教授、学部長)、田中圭(長崎医療センター医療相談支援センター、がん看護専門看護師)／3「小児がんサバイバーの移行支援を促進する」湯坐有希(東京都立小児総合医療センター血液・腫瘍科部長)、福地朋子(大阪母子医療センター看護部副看護部長)、雨宮健太(大阪市立総合医療センター内分泌内科)、土井久容(神戸大学医学部附属病院看護部腫瘍センター副看護部長)／4「がんゲノム情報に基づいたがん治療のパラダイムシフトと倫理的課題」吉野孝之(国立がん研究センター東病院副院長、医薬品開発推進部門長、消化管内科医長)、加藤和人(大阪大学大学院医学系研究科医の倫理と公共政策学教授、総長補佐)、菅野かおり(日本看護協会神戸研修センター教育研修部認定看護師教育課程課長)／パネルディスカッション1「放射線療法看護の中にあるがん看護のわざ」／2「がん患者の希望を支える看護師同士のコラボレーション」／3「暮らしのなかでがん療養者の『豊かに生きる』を支えるー在宅がん緩和ケアと地域まるごと多職種連携」／ほか

- 二次参加登録：2月25日(日)まで(クレジット決済のみ)
- 参加費：会員1万2000円、非会員1万4000円、学生3000円
- 参加登録方法：下記Webサイトより
URL：<https://plaza.umin.ac.jp/jsnc38/regist/index.html>
- 問い合わせ先：運営事務局 あゆみコーポレーション
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-4-8 日栄ビル703A
TEL：06-6131-6605
FAX：06-6441-2055
E-mail：jsnc38@a-youme.jp
URL：<https://plaza.umin.ac.jp/jsnc38/index.html>

小倉一春大学院教育(国際看護)奨学金 2024年度奨学生募集

- **申込期間**: 4月1日(月)～24日(水) 必着
- **応募資格**: 次のすべての要件を満たしていること
 - ①保健師助産師看護師法による保健師・助産師または看護師の免許を有し、心身ともに健全なこと
 - ②看護系大学大学院において国際看護を専攻していること
 - ③国際看護に関する教育研究あるいは臨床を通して看護の実践に貢献できること
 - ④日本国籍がない場合、在留資格が「法定特別永住者」「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」「定住者」のいずれかであること
- **給付額**: 1人当たり60万円を一括交付
※本奨学金は給付型。ただし、給付奨学生の身分を喪失したときは返還を要す
- **募集人数**: 5名程度
- **応募方法**: 下記Webサイトより募集要項をダウンロードし、提出書類一式を奨学金事務局まで直接郵送
- **応募先・問い合わせ先**: 奨学金事務局(小倉一春大学院教育〔国際看護〕担当)
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2 公益財団法人日本看護協会管理運営部業務2課
TEL: 03-6704-8802
FAX: 03-5778-5601
E-mail: scholarship@nurse.or.jp
URL: https://www.nurse.or.jp/nursing/scholarship_subsidy/scholarship/ogura/index.html

第50回日本保健医療社会学会大会 (ハイブリッド開催)

- **日時**: 5月25日(土)～26日(日)
- **開催方法**: 現地会場＋Web(事前申し込み者のみ対応)
- **会場**: 東京医療保健大学船橋キャンパス(千葉県船橋市)
- **テーマ**: 『弱い』ままで生きられる社会のために
- **プログラム**: 会長講演『『弱い』ままで生きられる社会のためにーひとりの看護学教育・研究者として』吉田澄恵(東京医療保健大学千葉看護学部)／教育講演『『弱い』ままで生きられる社会のためにーひとりの医療社会学研究者として』／シンポジウム「ケアの主体を問い直す」
- **参加費**: 会員6000円、非会員7000円、学生(シニア)会員2000円、学生(シニア)非会員3000円
- **参加申込**: 3月上旬以降(予定)
- **問い合わせ先**: 大会事務局
〒273-8710 船橋市海神町西1-1042-2 東京医療保健大学千葉看護学部内
E-mail: jshms50office@gmail.com
URL: <https://jshms-conference2024.jp/>

第18回日本慢性看護学会学術集会 (ハイブリッド開催)

- **日時**: 現地会場 8月10日(土)～11日(日)
オンデマンド配信 8月26日(月)頃～9月30日(月) 予定
- **会場**: 神戸国際会議場(神戸市中央区)
- **テーマ**: 慢性の病いと生きる人の生活を整えるケアー症状とともに生きていくことを支える
- **プログラム**: 会長講演「慢性の病いと生きる人の生活を整えるケアー症状とともに生きていくことを支える」森菊子(兵庫県立大学看護学部教授)／教育講演1「患者中心の症状マネジメントと看護ケア」内布敦子(敦賀市立看護大学学長)／教育講演2「慢性病者の生活を整えるケア」藤田愛(北須磨訪問看護・リハビリセンター所長)／教育講演3「時間栄養学の視点から慢性疾患患者の食事を考える」永井成美(兵庫県立大学環境人間学部食環境栄養課程教授)／基調講演「思いをくみ取る看護ーコミュニケーションデザインとは何か?」平田オリザ(芸術文化観光専門職大学学長)／シンポジウム「地域で慢性病とともに生きる人の生活をささえるための多職種連携ー地域の診療所における高度看護実践」／「臨床データから患者の生活を推論する高度看護実践技術とはー治療・生活のゆるめ方を見極める看護技術」
- **参加申込期間**: 2月1日(木)～9月30日(月)
- **参加費**: [6月30日まで] 会員9000円、非会員1万1000円、[7月1日以降] 会員1万円、非会員1万2000円、大学院生8000円、一般学生3000円
- **参加申込方法**: 下記Webサイトの申込フォームより
- **一般演題募集**: 2月1日(木)～3月11日(月) 12:00
- **問い合わせ**: 運営事務局 株式会社インターグループ
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-20-1 インターグループビル
TEL: 06-6372-3053
FAX: 06-6376-2362
E-mail: jscicn18@intergroup.co.jp
URL: <http://mansei18.umin.jp>

※掲載している情報は12月31日時点のものです。最新の情報は主催元にご確認ください。